

# 平成 27 年 1 月 1 日以降の実績

## 1 号機

### 【滞留水の移送】

・1号機タービン建屋地下 1号機廃棄物処理建屋  
1月6日午前9時46分～午後4時4分

### 【その他】

現時点での特記事項無し

## 2 号機

### 【滞留水の移送】

・2号機タービン建屋地下 集中廃棄物処理施設(高温焼却炉建屋)  
移送実績無し

### 【その他】

現時点での特記事項無し

## 3 号機

### 【滞留水の移送】

・3号機タービン建屋地下 集中廃棄物処理施設(高温焼却炉建屋)  
移送実績無し

・3号機タービン建屋地下 プロセス主建屋  
平成 26 年 12 月 14 日午前9時34分～

### 【その他】

現時点での特記事項無し

## 4 号機

現時点での特記事項無し

## 5 号機

現時点での特記事項無し

## 6 号機

現時点での特記事項無し

## 共用プール

現時点での特記事項無し

## 水処理装置および貯蔵設備の状況

### 【タンクパトロール結果】

< 特記事項 >

・平成 26 年 12 月 31 日午後 0 時 39 分頃、H2タンクエリア内の B2タンク(フランジ型タンク)側面縦フランジ部に、にじみ(5～6秒に1滴程度の滴下)を、タンクパトロール中の当社社員が発見。その後、滴下は 60 秒に1滴程度まで減少。滴下した水は容器に受けており、容器に溜まった水の表面線量率を測定したところ、ベータ線(70μm線量当量率)で 0.03mSv/h、ガンマ線(1cm線量当量率)で 0.01mSv/h であり、バックグラウンドと同程度であった。このことから、タンク内の水がにじみ出たものではないと考えている。平成 27 年 1 月 1 日午前 8 時、当該部のにじみがないことを確認。

### 【H4, H6 エリアタンクにおける水漏れに関するサンプリング結果】

現時点での特記事項無し

### 【地下貯水槽に関する水のサンプリング結果】

現時点での特記事項無し

### 【セシウム除去設備】

・平成 27 年 1 月 6 日午前 11 時 47 分、セシウム吸着装置について、セシウムおよびストロンチウム処理の準備が整ったことから、処理運転を開始。

### 【多核種除去設備 (ALPS)】

現時点での特記事項無し

### 【増設多核種除去設備】

現時点での特記事項無し

### 【高性能多核種除去設備】

現時点での特記事項無し

### 【淡水化装置】

現時点での特記事項無し

### 【サブドレン他水処理施設】

現時点での特記事項無し

### 【RO濃縮水処理設備】

・平成27年1月10日午前10時18分、RO濃縮水処理設備について運転を開始。運転開始後の状況について、漏えい等の異常のないことを確認。なお、本設備で処理した水は、改めて多核種除去設備にて処理する予定。

## 地下水バイパス

### 【排水実績】

<排水実績>

・一時貯留タンクグループ2 1月5日午前10時6分～午後5時27分。排水量:1,879 m<sup>3</sup>

<特記事項>

現時点での特記事項無し

### 【地下水バイパス揚水井のサンプリング結果】

<特記事項>

・地下水バイパス揚水井 No.12 について、揚水ポンプおよび、揚水井内部の清掃作業を行うため、平成26年12月12日午前7時1分に停止。清掃が完了したことから平成27年1月6日午後5時41分に地下水の汲み上げを再開。

## 地下水調査関連

### 【地下水観測孔のサンプリング結果】

<特記事項>

・平成26年12月31日に採取した地下水観測孔 No.2の地下水の分析値について以下の通り変動がみられた。

<今回(12月31日)採取分>

・セシウム134 2.1Bq/L(過去最大値)(前回分析値(12月29日採取):検出限界値(0.39 Bq/L)未満)

・セシウム137 7.7Bq/L(過去最大値)(前回分析値(12月29日採取):検出限界値(0.58 Bq/L)未満)

<参考:過去最高値>

・セシウム134:0.88 Bq/L(平成26年2月26日採取分)

・セシウム137:2.5 Bq/L(平成26年2月26日採取分)

なお、当該観測孔の位置する2・3号機取水口間では、海洋への流出防止を目的として、ウェルポイントによる地下水の汲み上げを継続している。

その他分析結果については、前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

・平成27年1月2日に採取した地下水観測孔 No.2-7の地下水の分析値について以下の通り変動がみられた。

<今回(1月2日)採取分>

・セシウム137:12Bq/L(過去最大値)(前回分析値(12月31日採取):0.92 Bq/L)

<参考:過去最高値>

・セシウム137:9.0Bq/L(平成26年2月23日採取分)

その他分析結果については、前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

### 【1～4号機サブドレン観測井のサンプリング結果】

現時点での特記事項無し

## その他

### 【その他設備からの水漏れ】

現時点での特記事項無し

### 【油漏れ】

現時点での特記事項無し

### 【その他設備の不具合・トラブル】

現時点での特記事項無し

### 【けが人・体調不良者等】

現時点での特記事項無し

### 【その他】

現時点での特記事項無し

以上